

2015(H27)



## 右馬先だよ♪

この雨は台風の雨…？梅雨の雨…？

11号台風が去った後、梅雨明けとなりとたんにこの猛暑で、お陽様が止むまでの時間は、今はあそごと、畑をさわいにしましょうと意欲を芽でスタートするのですが、太陽のギラギラ光線に敗れてしまふ毎日が続いています。皆様おえきでお過しじょか。無理をしないよう、水分をしっかり摂って…ハイハイお言いつけとありますよ。

食欲が無くなつて、ということは必ずあります。気力が完全に衰えます。夜眠る時は夏布団にしかねばと思つたりもするのですが、朝は寒くて無理もう少し様子をみます。反子母はエアコンルームで涼んでいますが、午後になると正介や子供たちが涼みに部屋に入つて、反子母もうるさいことでしょう。レンゲショウマ、緋扇、タリアと夏花がうれしそうに、この時を楽しんでいます。女郎花、桔梗、綿花がお盆を控え、その出番を待っています。

鮎コースを望まれるお客様が多くなり、趣味と対応がうれしくあります。大張り切りでお客様の合間をぬけて釣りにかかりていく允・充・そのお父さん正介、炎天下のもと水の中とはいえ心配なのは正介父。えきが峠で帰らへんとホッとしてます。昨年は次男の充が30匹とか40匹とか釣って私たちを驚かせました。今年は長男允のかく調子がいいようです。取り込みが難かしいようで、正介さんは釣るのに慣れると、たまに入らなくなるたり、そのまま逃げかけてしまったり、惜しい思いをしているようです。ともあれ涼しい清流の中で安全に鮎と遊び、ひと夏でありますようにと祈りつつ…。

文月半には、あんすき茸がいつも採れる頃で、正介と充は、生田(じゆた)の山のいつもの場所に、早朝出かけられました。あんすき茸はあまり出ていませんでしたが、事でしたのが見事な松茸を一本、おひらくり…たしました。土用松茸には早すぎるし、本番松茸よりも立派な逸品。しばらく茶碗蒸しの中身が上等でした。

忙がれいかずブルーベリー農家の方たちが、ようやく一段落、今年もいい値段よく売れたようです。そして、早朝に威勢よくハクチクが盛んに鳴り響いていろので、今度は何かなと思っていたら、とうとうこしたそうです。猿との戦いはまたまた続くようですが、里山の生活は大変です。がんばれ村のあらん